



■新たなデジタルサイネージを設置 本市と(株)サイネックスの官民協働で、イオンモール八千代緑が丘に新たにデジタルサイネージを設置しました。設置場所はアゼリア広場で、イベントや市政情報を画像や動画で配信しています。お立ち寄りの際は、ぜひご覧ください。

市内産の野菜で彩り豊かなブーケづくり 母の日の素敵なプレゼントに



5月14日、農業交流センターで野菜ブーケづくり講座を開催。リーフレタスやプチトマト、ニンジンなど彩り豊かな野菜を使って、母の日のプレゼントにぴったりの素敵な野菜ブーケを作りました。使用した野菜はほとんどが市内産で、中には規格外となったものも。講座を通じて食品ロスについても学ぶことができました。

市民伝言板 /

- 女性の日記から学ぶ会27周年のつどい 長野県の小学校長の日記を読んだり、関東大震災の発生から100年が経ち新たに見つかった資料を閲覧できます。7月8日(土)午後1時～4時、八千代台東南公共センター。女性の日記から学ぶ会・片岡☎090-6038-6743
- 上方舞発表会 上方舞として、八千代市で唯一の発表会です。舞手は初舞台の4歳～80歳代です。6月24日(土)午前11時～午後4時30分、市民会館。昂寿朗会・竹村☎naokouju@gmail.com

ドーハで開催の世界柔道選手権で見事3連覇

柔道女子48kg級 角田夏実さん(SBC湘南美容クリニック所属)

カタールのドーハで行われた世界柔道選手権。市内出身の角田夏実さんが、女子48kg級で金メダルを獲得し、大会3連覇を果たしました。

3連覇は日本女子では田村亮子さん、阿武教子さんに続き3人目となる快挙。初戦の2回戦から決勝戦までを全て一本勝ちと圧倒しました。

5月26日には、服部市長を表敬訪問し「少しずつ実感が出てきてうれしい。しっかり結果を残せて、応援してくれる皆さんに報告できることは、自分の優勝よりもうれしい気持ち強い」と優勝を報告しました。

決勝戦でも決まり手となった「巴投げ」

は、高校生の時に父親から教えてもらった一番長く使っている得意技。相手が警戒して、腰を引いて守っていても、パリエーション豊かに技のかけ方を変えられるのが強さの秘訣です。

柔道の魅力は「対人競技で見えないところに駆け引きがあるところ。見るよりもやったほうが楽しいと思う」と笑顔で語る角田さん。

来年に控えるパリ五輪を見据えて「オリンピックは世界選手権とはレベルが違う。プレッシャーもあるが、パリ五輪に向けてしっかり準備をし、自分の柔道をして金メダルを取れるよう日々精進していきたい」と意気込みを語りました。



▲赤色のゼッケンは世界選手権で優勝した証です
◀決勝戦を戦う角田選手

ミニ・ガイド

- シニア向けキャリアデザインセミナー&個別相談会 千葉県ジョブサポートセンターから講師を招き、シニア向けのキャリアデザインセミナーを開催します。多様な働き方や仕事の探し方、応募書類の書き方などを学びます。概ね55歳以上の人対象。在職・求職中は問いません。セミナー先着30人、個別相談先着4人。受給中の人は雇用保険受給者資格証持参。6月26日(月)セミナー：午前10時～正午、個別相談：午後1時30分～午後4時、一枠30分(計4回)。いずれも鎌ヶ谷市役所。問い合わせ・申し込みは、電話で鎌ヶ谷市商工振興課☎047-445-1240
- 精神障害者家族 対話の集い 精神障害者を身内に持つ家族が、悩みや心配ごとなどについて話し合う「対話の集い」を開催します。

6月22日(木)午後1時30分～4時、プラッツ習志野(習志野中央公民館)北館研修室。申し込みは、電話かファクスで習志野八千代心の健康を守る会・渡邊☎453-6760へ

■夏休み親子手話教室 市内在住の耳が聞こえない人が講師です。夏休みに親子で手話を学んでみませんか。市内在住の小・中学生の親子対象。先着10組20人。7月29日(土)午後1時30分～3時30分、福祉センター。一人100円。申し込みは、電話かファクスで(社福)八千代市身体障害者福祉会きらめき支援センター☎485-8822

■初心者向け植木せん定講習会 植木作業の基礎知識やせん定の仕方を学びます。せん定経験のない人も受講できます。60歳以上の市民対象。7月7日(金)午前10時～午後4時、旧阿蘇小学校(米本2586番地)。無料。先着5人。申し込みは、シルバー人材センター☎484-4680

八千代歌壇

鶴岡 美代子選

鈍色に急変したる天空に雷神現はると錯覚したり

(八千代台南) 一戸 光代

指先をうつつら紅に染めながら雛祭りの船仕上がりてゆく

(大和田新田) 増尾 克子

理科室にメスと蛙を置きしまま校庭の樹になりたかつた日

(八千代台東) 藤井 京子

木蓮の木いっぱい唯白く花の透き間に青空を見る

(八千代台北) 村田 一江

啄木より六十年余を長く生きてまだに生きのいみを問ふわ

(八千代台西) 藤野 宏子

三月はジャンプの時なり高校を卒業する孫越し来たる人

(八千代台東) 伊藤 浩子

寒干しの着物をたたむ午下り四日もかり筆筒を閉じる

(八千代台北) 水野 大佳代

休耕田人見ぬ朝に芹を摘む「立入禁止」との雉の声

(大和田新田) 小針 光

ながいこと守りとおした父母の位牌寺に納めて涙腺緩む

(緑ヶ丘) 宮崎 巖

選評 一首目、鈍色とは暗い風色。暗くなった空に一閃のきらめきが走った時は、雷神が現れるような畏れを抱くものだ。二首目、桃の節句に相応しい作品。ただ、原作は鮎に指先があるようにも読めるので、結句は「仕上がりゆくも」又は「仕上げてゆくも」がよいだろう。三首目、多感な少女期に、シンボルの存在の校庭の木に、空想したのは何だったのか。

やちよ川柳

八千代川柳連盟選

青春の素顔 拝見 三年目 上 高野 廣田 高見

ゴミ出しに教科書のある新学期 八千代台北 鈴木 高帆

太陽のような嫁来て弾む春 高津 岡田やほこ

今宵またパセリ相手のひとり言 村上 井上 すす

引退の引き金を引く遠い耳 緑が丘 勝田 賢

ご無沙汰を詫げる気持ちのお中元 萱田町 倉林おさむ

苦と楽を生きた心の決算書 大和田新田 岩波 敬祐

老いの身にこころ以外ののぞみなし 緑が丘 宮崎 巖

またくるね手をふる母に胸いたむ 緑が丘 奈良 直美

政治家のアキレス腱は百足並み 村上南 長谷川十四翁

一期一会相席楽し一人旅 勝田台 板橋神無月

Twitter



URL <https://twitter.com/yachiyoshi>

八千代市ツイッター
防災情報・緊急情報などを
発信しています